

あなたの骨は 大丈夫？

こつそしょうしょう

骨粗鬆症とは生活習慣などが原因となり、

骨がスカスカになって骨折しやすくなる病気で
す。最初は、**自覚症状はありません**が、ひどく
なると骨折を起こし、**寝たきりの原因**となる
場合もあります。



すべての女性へ

もっとも大切なのは、
早期発見による予防です。

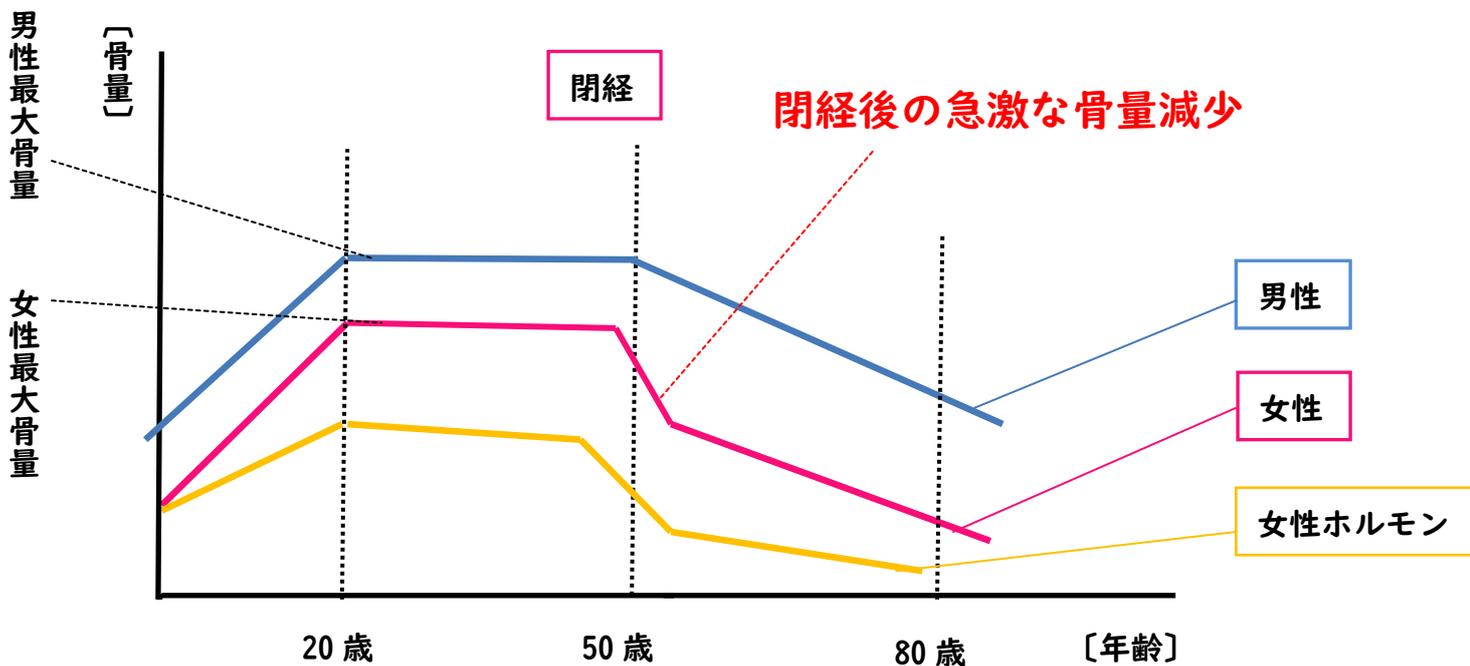
50 歳 を過ぎたら
定期的に骨密度測定をしてみま
せんか？



どのような人がなりやすいの？

骨粗鬆症と骨折による障害が起こりやすいのは、50歳以上の女性です。閉経に伴い急激に骨が脆^{もろ}くなり骨折しやすい状態変わっていきます。日本では、推定1,300万人が骨粗鬆症にかかっています。

50歳前後からは
骨量の維持が重要です



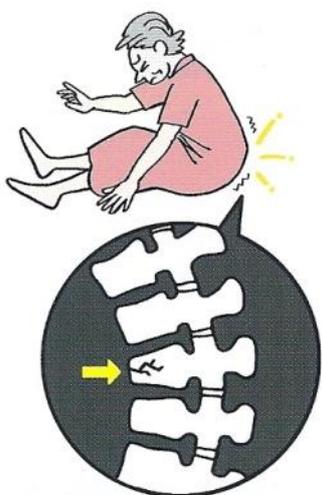
どうすればいいの？

骨粗鬆症は、早期にリスクを知り、対策することで
予防や管理が可能です。

有効な対策を施さないでいると、健康寿命が短くなり、自立した生活をおくれなくなるおそれがあります。

早目に診断を受け、食事や運動療法に加え、場合によっては骨を強くするお薬などによる薬物治療を

早く始めることが肝心です。



背骨の圧迫骨折



手首の骨折



大腿骨の頸部骨折

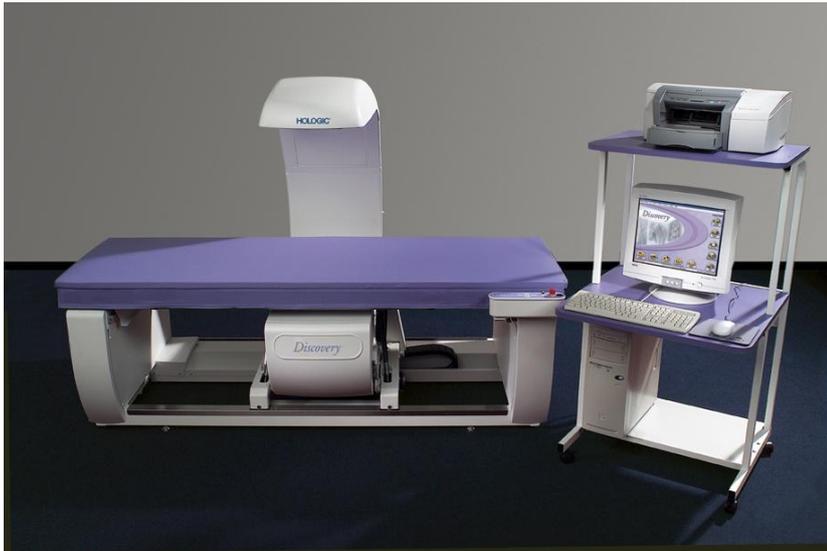
骨粗鬆症で骨折しやすいところ



気になる方は、
診察時にご相談ください

当院では、世界中で活躍する 骨密度測定装置Discovery (DXA法) を導入しております。

DXA法・・・日本骨粗鬆症学会でも、骨粗鬆症診断で最も信頼出来るものと
されています



大腿骨頸部・転子部骨折は年間 12 万件を超え、そのうち約 10%の方は 1 年以内に亡くなっています。骨粗鬆症による骨折の影響で寝たきりや、慢性腰痛で生活に支障をきたすなどの問題も発生しています。

「私は大丈夫」と思っている方も、安心はできません。寝たきりにならないためにも、定期的な検査をおすすめします。